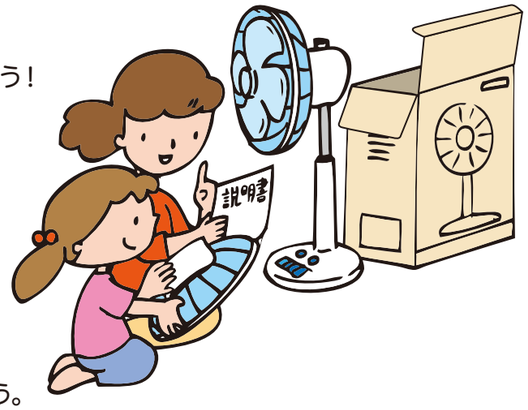
取扱説明書は、家電製品を使う前に必ず読もう!

取扱説明書には、その家電製品の「正しい使い方」や「上手な使い方」「使用上の注意」「故障の見分け方」「安全に関する注意事項」が書かれています。
安全に使うためにも必ず取扱説明書をよく読みましょう!



- ●使い方に疑問を感じたらもう一度取扱説明書をよく読んでみよう。
- ●家族の誰もが必要なときに取り出せるよう、取扱説明書の保管場所を決めておこう。
- ●扇風機や暖房機など、その季節にしか使わない家電製品を出し入れする時は、取扱説明書で確認しよう。

マークを無視してあやまった使い方をすると
けがや火災などのおそれがあります。
マークの意味を知って、家電製品を正しく使おう!

安全に使うために知っておきたい3つのマーク

禁止マーク	注意マーク	指示マーク
してはいけないこと	注意すること	必ず行うこと

保護者の皆さまへ

このパンフレットの内容をわかりやすく解説した「みんなで考えよう!家電製品の安全な使い方」動画※を家電製品協会のホームページに掲載しています。
お子さまとご一緒にご覧ください。
(ホームページアドレス:http://www.aeha.or.jp/information/safety/index.html)

※第8回消費者教育教材資料表彰・優秀賞受賞教材

児童向け家電製品　検索

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-7-1 霞が関東急ビル5階
一般財団法人　家電製品協会
TEL:03-6741-5600(代)　FAX:03-3595-0761
ホームページアドレス(URL) **http://www.aeha.or.jp/**

発行：平成27年3月

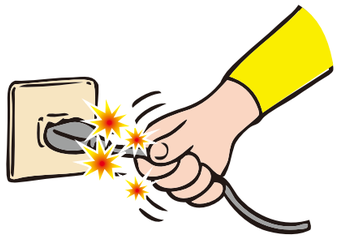
みんなで考えよう!

小学校(高学年)向け

家電製品、安全に使っている?

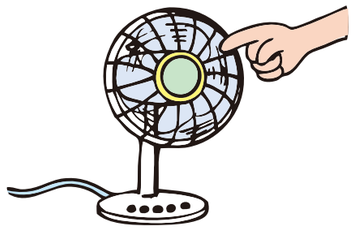
家電製品はみんなの生活になくてはならないものだけど、正しく使わないと思わぬ事故になることがあります。みなさんは「ヒヤリ!」としたり、「ハット!」する危ない経験をしたことはないかな?経験したことがあるものには□に✓を入れてみよう。

- □ プラグを引っぱって抜いた



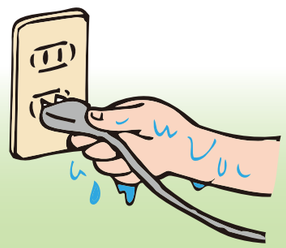
- □ 熱いアイロンにさわった

- □ 扇風機に指を入れた

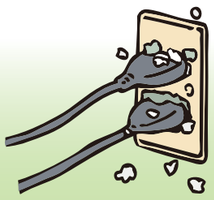


- □ 炊飯中の蒸気にふれた

- □ ぬれた手で電源プラグを差した



- □ コンセントにほこりがたまっている

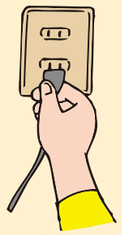


身のまわりにはこんなヒヤリハット！がいっぱい。正しく使おう

電源コードは引っぱらないでね

■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜きましょう。

感電やショートして発火するおそれがあります。



必ず行うこと

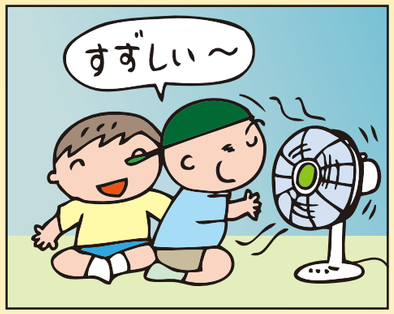
熱いアイロンにさわらないでね

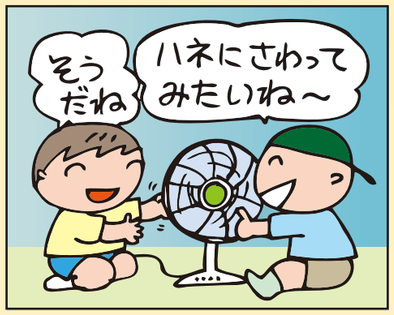
■使用中や使ったあとのアイロンの高温部(かけ面、カバー、スタンドなど)にはさわらないようにしましょう。

やけどをするおそれがあります。

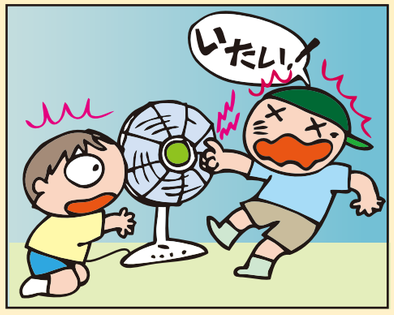
してはいけないこと

扇風機のガードの中に指を入れないでね

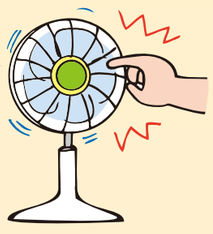




■扇風機のガードの中や動く部分に指などを入れてはいけません。



けがをするおそれがあります。



してはいけないこと

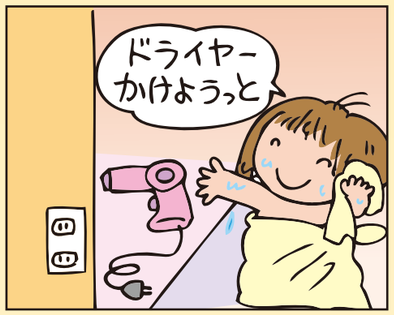
炊飯器の蒸気口に手を近づけないでね

■使用中や使用後しばらくは、蒸気口に顔や手を近づけると危険です。

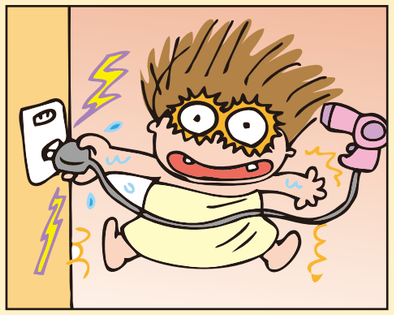
やけどやけがをするおそれがあります。

注意すること

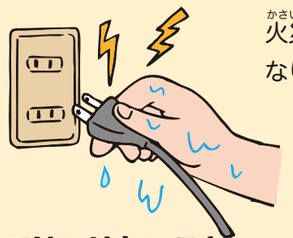
ドライヤーはぬれた手で使わないでね



■ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜きさししてはいけません。



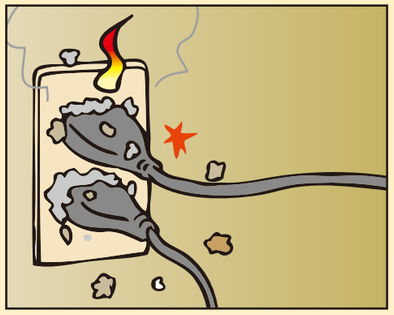
感電やけがをするおそれがあります。



してはいけないこと

電源プラグは定期的にお掃除してね

■電源プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭きましょう。



火災の原因となります。

必ず行うこと